発売元●キングレコード株式会社
〒112東京都文京区音羽2-2-2 アベニュー音羽
©キングレコード　MADE IN JAPAN

FOR SALE and USE IN JAPAN ONLY
本品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。

ファミリーコンピュータ™・ファミコン™は任天堂の商標です。

任天堂 ファミリーコンピュータ™

赤川次郎の 幽霊列車

FAMICOM FAMILY

取り扱い説明書

KIN-YU KIN-3

ADDRESS

ごあいさつ

このたびは、キングレコードのファミリーコンピュータ用カセット「赤川次郎の幽霊列車」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。プレイの前に、この取り扱い説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。

CONTENTS

もくじ

●プロローグ……4
●登場人物……6
●ゲームの始め方……10
●基本画面の説明……11
●コントローラーの使い方……12
●コンティニュー……15

PROLOGUE

プロローグ

のどかな田舎の温泉町「岩湯谷」。ここで、不思議な事件が起こった。
隣の駅・大湯谷に向かう6時15分発の列車の中から、乗客8人が忽然と消えてしまったのだ。岩湯谷から大湯谷までは、わずか15分。走っている列車の中から、8人はどうやって姿を消したのか――。
事件に関して、さまざまな憶測が世間を賑わせている中、この謎を解くためひとりの男が岩湯谷に降りたった。警視庁捜査一課の敏腕警部・宇野喬一である。女子大生・永井夕子と出会った宇野は、夕子と共に捜査を開始する。
果たして事件の真相とは？　感動のラストシーンが待っている//

CHRACTERS

登場人物(とうじょうじんぶつ)

宇野喬一(37才)

警視庁捜査一課の敏腕刑部で、この物語の主人公。冷静、沈着がモットーのキレ者で、実力を認められ、今回の難事件の捜査を任せられたのだが、おテンバな女子大生・永井夕子と知り合い、調子が狂いっぱなし。

永井夕子(22才)

東京の某大学の2年生。推理小説好きがこうじて事件の真相解明のために単身、岩湯谷に乗り込んできた。

ひょんなことから宇野と知り合い、強引に捜査に同行し、良きパートナーとなる。

児島公平

列車から消えた8人の乗客が宿泊した旅館「湯けむり荘」の主人。大の酒好きで、町長とは飲み友達。普段はおとなしく礼儀正しいが、アルコールが入ると人が変わったように、おしゃべりになる。

植村美和

「湯けむり荘」の女中で、美人のうえに働き者と評判。問題の8人の乗客が泊まった日も、彼らの部屋係をしていた。幼い頃から町長にかわいがられ、「湯けむり荘」へも町長の紹介で来た。

駅長

名もないローカル線の終着駅、岩湯谷の駅長。人づき合いや面倒見が良く、人望も厚い。生まれ育った岩湯谷の町をこよなく愛し、町長からも大変尊敬されている。次期町長は確実との噂。

劇場（げきじょう）

雑貨屋（ざっかや）

商店街の人たち

商店街にはいくつかのお店がある。店の主人達は、事件に関するさまざまな情報を提供してくれるだろう。

ゲームの始め方

電源を入れると、画面にタイトルが表示されます。

✚ボタンでスタート（START）かコティニュー（CONTINUE）かを選び、Ⓐボタンを押すと、ゲームが始まります。

（コンティニューの方法については、P.15をお読みください。）

1度もセーブをしていない場合は、コンティニュー（CONTINUE）は表示されません。スタート（START）を選んで下さい。

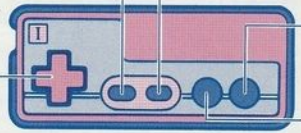
基本画面の説明

コマンド……✚コントロールボタンで選んでください。

グラフィック……その場面の絵が表示されます。

メッセージ……登場人物の会話などが表示されます。

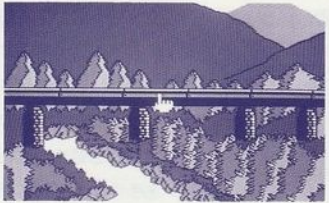
コントローラーの使い方〈通常コマンド〉



✚ボタン……上下でコマンドを選択します。

Ⓐボタン……コマンドを表示・決定します。また押し続けると、メッセージを早送りすることができます。

Ⓑボタン……コマンドをキャンセルします。



「ぼうえんきょう」を選ぶと、画面に指のマークが表示されます。

✚ボタンで動きますので、調べたい場所まで移動させⒶボタンを押すとメッセージが表示されます。

コントローラーの使い方〈会話コマンド〉

✚ボタンの上下左右でキャラクターが移動します。会話をする時は相手に近づくとコマンドが表示されますので、通常コマンドと同様に操作して下さい。2回目以降に会話する場合は少し離れるので、もう1度近づいて下さい。宇野・夕子以外の登場人物が表示されていないシーンでは会話コマンドは使用できません。

コンティニュー

ゲームをやめる時は、宇野か夕子が表示されているシーンでセレクトボタンを押して下さい。1〜3の数示が表示されますのでセーブしたい番号を選びⒶボタンを押すと、セーブが終了します。(宇野か夕子が表示されていないシーンではセーブできません) 電源を切る時は、必ず本体のリセットボタンを押しながらスイッチを切って下さい。リセットボタンを押さずに電源を切ると、セーブした内容が消えてしまう場合がありますので注意して下さい。

ゲームの続きをする時は、タイトル画面でコンティニュー(CONTINUE)を選び、1〜3の、セーブしておいた番号を選んで下さい。

町の配置図

この町を舞台に、物語は展開していく。消えた8人の行方は？

使用上の注意

①精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や保管、および強いショックは避けてください。また、絶対に分解しないでください。

②端子に触れたり、水でぬらすなどしないでください。故障の原因になります。

③シンナー、ベンジン、アルコールなどの薬品で拭かないでください。

④ご使用後は、必ずACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

⑤長時間ゲームをするときは、健康のため、1時間ごとに10～20分の休憩をとるようにしてください。

⑥画面から離れてゲームをしてください。

STAFF

スタッフ紹介

原作：赤川次郎「幽霊列車」文藝春秋社刊

原画：わたせ せいぞう

作曲：すぎやま こういち

シナリオ：STUDIO HARD・池田美佐

グラフィック：吉田英博

音楽：田口泰宏

プログラム：マイティークラフト・西川博成

—PRODUCER—

KEIZO MOCHIZUKI

—ASSISTANT—

KEIKO TAGA

—SPECIAL THANKS—

AKIRA KITA

KEIKO ITO

MIWAKO MATSUMOTO

RYUSUKE MITA

MORISADA・YOSHII

TESHIMA・FUSEJIMA

MURATA・NAKAZATO

ISHIZAKI・TAKAHASHI

© 1990 赤川次郎
© 1990 わたせ せいぞう
© 1990 すぎやま こういち
© 1990 マイティークラフト
© 1990 田口泰宏
© 1990 STUDIO HARD
池田美佐
© 1990 キングレコード㈱